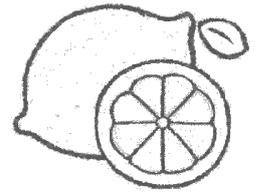




日南レモン生産管理組合（仮称） 設立趣意書



健康志向等の高まりに伴い、ビタミンCが豊富なレモンの需要が増えております。特に「国産レモン」の人气が上昇しており、安心・安全な食品を求める消費者に支持されています。

レモンは一年中流通していますが、さわやかな香りで果汁たっぷりのグリーンレモン（芳醇な香り）や、まろやかな酸味と芳醇な香りのイエローレモン（たっぷりの果汁）など、時期による味わいの違いも魅力のひとつです。

国内供給量は約6万2千トンと推定され、そのうち約9割を外国産が占めています。国内の生産量は、輸入量全体の6～8%くらいの生産規模です。生産量の多い県の上位順は、広島県（瀬戸内レモン、広島レモン）、愛媛県（ひなたレモン、神の島レモン）、和歌山県（那智のめぐみレモン）、和歌山県、静岡県（浜松レモン）、熊本県（天草レモン）、香川県（小豆島レモン）の順で国内のレモンの殆どを占めています。

宮崎県は他県に比べて生産規模は小さいものの、みかんや他の柑橘類の栽培と併せてレモンの栽培も始めるケースが増えており、年々レモンの生産量が増加している傾向です。特に、宮崎市や日向市など温暖な沿岸部を中心に、品質の高いレモン（完熟レモン、ひゅうがレモン）が生産されています。

日本各地で生産されるレモンには、地域ごとのブランド名がつけられ、その土地ならではの特徴や品質がアピールされています。日南地域では、他県のユーレカ種やリスボン種と違って、マイヤーレモンをその主な品種として最近栽培面積、生産量も増加してきています。しかし、他の地域のようなブランド化は進んでおらず、ブランド名も統一されていません。他の地域のブランド名に埋没しております。

日南市においても、人口の減少、高齢化、担い手不足が進行しており、それらに起因する地域課題が顕在化しています。このような状況下で、地域経済を活性化させるためにも、地域資源のブランド化や、賑わいの創出が必要であり、レモン生産者もその一翼を担う事が可能です。

安全・安心な栽培管理の実践を理念とし、安全で豊かな生活が送れるようにと願いを込め、日南レモン（マイヤーレモン）の「地域ブランドの創造・確立」を目指し、消費者にアピールし、市場での競争力を向上させなければなりません。生産・販売・加工並びにレ

モン文化の振興等を図ることを目的として、ここに「日南レモン生産販売管理組合（仮称）」を設立するものであります。

趣意に賛同し、構成員として出資を引き受けられますようご案内致します。趣旨に賛成される方々の積極的参加を期待します。

事業内容

- 1 地域ブランドの創造：組合としての統一したブランド戦略やマーケティング活動により、消費者にアピールし、市場での競争力を向上させます。
- 2 収益性向上：組合の協力により供給調整や共同販売を行い、価格の安定及び収益性向上を図ります。
- 3 生産の効率化：組合に参加する農家が協力する事で、技術や情報を共有化し、レモンの生産効率を向上させます。
- 4 品質向上：組合員が、栽培方法の改善や品質管理を行い、高品質なレモンを生産する事を目指します。
- 5 地域経済の活性化：レモン生産農家が連携する事で、地域全体の経済を活性化し、持続可能な農業を推進します。

令和6年11月1日

設立予定法人名 日南レモン生産管理組合

発起人代表 ⑩

発起人 ⑩

発起人 ⑩